

に今日の組合衰退を招いたのであつて、政黨政派を超越し政黨支持を自由とすることは何等組合の名譽を傷つけるものではない、それが爲め政情を熟知する上に於て研究する事は必要である、故に研究の爲の政治部門設置に賛成する。

かくて議長不馴の爲裁決せよ進行々々議論の余地なし等議場騒然となり一應採決に入り賛成者多数にて原案支持を可決したるも憤委員長は議案審議終了後緊急動議として政治部設置に關して組合内に對立を見るは將來に禍根を貽す故に保留し、新役員に一任され度しと意見を述べ満場之に賛成したる爲め漸く原案保留に決定せり

- 8、議案採擇委員會報告（次項の通り承認）
- 9、議案審議（別紙議案参照）

- 一、組合名決定の件
日本製鐵従業員組合と決定 可決
- 二、共済組合法人化並に補助金増額の件 可決
- 三、削増本給繰入れの件 可決
- 四、退職手當金増額の件 可決
- 五、職夫の職工採用徹底化の件 可決
- 六、職夫の賃金制改正の件 可決
（○議長は副議長と交代す）
- 七、合同慰勞金の支給額期日公表の件 可決
- 八、職夫へ合同慰勞金支給の件 可決
- 九、機關紙發行の件 可決
- 十、團體協約權確立の件 可決
- 十一、日本勞働組合會議加盟の件 可決